

つなげよう!
まもろう! あomorいのかわとみち



青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

ご意見は
こちらまで

平成20年 9月24日(水) 第52号



CHECK! いつもの通学路を児童の目線で

青森河川国道事務所では、普段なかなか入る機会のない工事現場を、直接見て、聞いて、触って、公共事業を体感してもらう「知ってなっとく! 公共事業 50万人プロジェクト」という取り組みを行っています。

9月19日(金)には、その取り組みの一環として、青森市立女鹿沢小学校の5年生38名と特別支援学級3名の計41名の参加により、平成22年度の部分開通に向け、舗装工事の進む浪岡バイパスの現場見学会を開催しました。また、当日はさらに、国道7号のパトロールを体験してもらうことで、普段通学路として何気なく通っている道路に対する関心を持ってもらい、危険な場所を児童の目で点検する取り組みも行いました。

児童たちを大歓迎するかのような秋晴れのもと、浪岡バイパスの見学会からスタート。

開通後は歩くことの出来ない車道の真ん中を堂々と歩きながらの見学です。浪岡バイパスは、普段見慣れないコンクリート舗装のため、みんなも興味津々です。目地部分を指し「この溝は何?」との質問も出ていました。

続いて、現道の左右2班に別れて、パトロールの開始です。普段は何気なく通っている道路も、視点を変えれば新たな発見があるものです。車道に穴ぼこがあったり、歩道の真ん中に標識があったり、いつも利用している横断歩道橋は下から見るとさびている箇所が見つかったり…。



取付道路付近。ここに横断歩道が出来ます。



学校前の横断歩道橋を見上げてみると…

児童たちからは、「歩道のでこぼこを直してほしい。」「標識の色が薄い」といった要望も出ていました。

もちろん、今回の点検結果は、次年度以降の国道の維持修繕工事に反映させていくこととしています。

「安心・安全」できれいな通学路にしてあげたいものです。

なお、詳しい状況は下記のHPでござらんいただけます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/study/observation/080919megasawa/>
弘前国道維持出張所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/syutu/hirokoku/>

青森河川国道事務所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>